

この取扱説明書をよく読んでご使用ください。取扱説明書は大切に保管して下さい。  
本器は理化学機器です。一般の方はご使用できません。小型ながら強力な攪拌力を特長とした  
スターラーです。特に薬学実験に適しています。強力なネオジム磁石を使用しております。

#### 仕 様

攪拌台寸法	120mm×134mm
攪拌容量	約 100mL～10L (水、ビーカーで付属の回転子使用の場合)
回転数	約 50～約 1,400rpm (水、ビーカーで付属の回転子使用の場合)
モーター	インダクションフィールドバック制御
外部出力	左側面外部出力コンセント AC100V、5A 用
電源容量	AC100V,50/60Hz,1A(6A) 三芯接地プラグ付電源コード
使用環境	温度 5～45℃ 湿度 80%以内
外寸法・重量	W126×D165×H117mm・2.2kg
付属品	30mm 攪拌子×1 オプション:ポールセット SP-400 (L200×2) ねじ込み式φ10×400mm

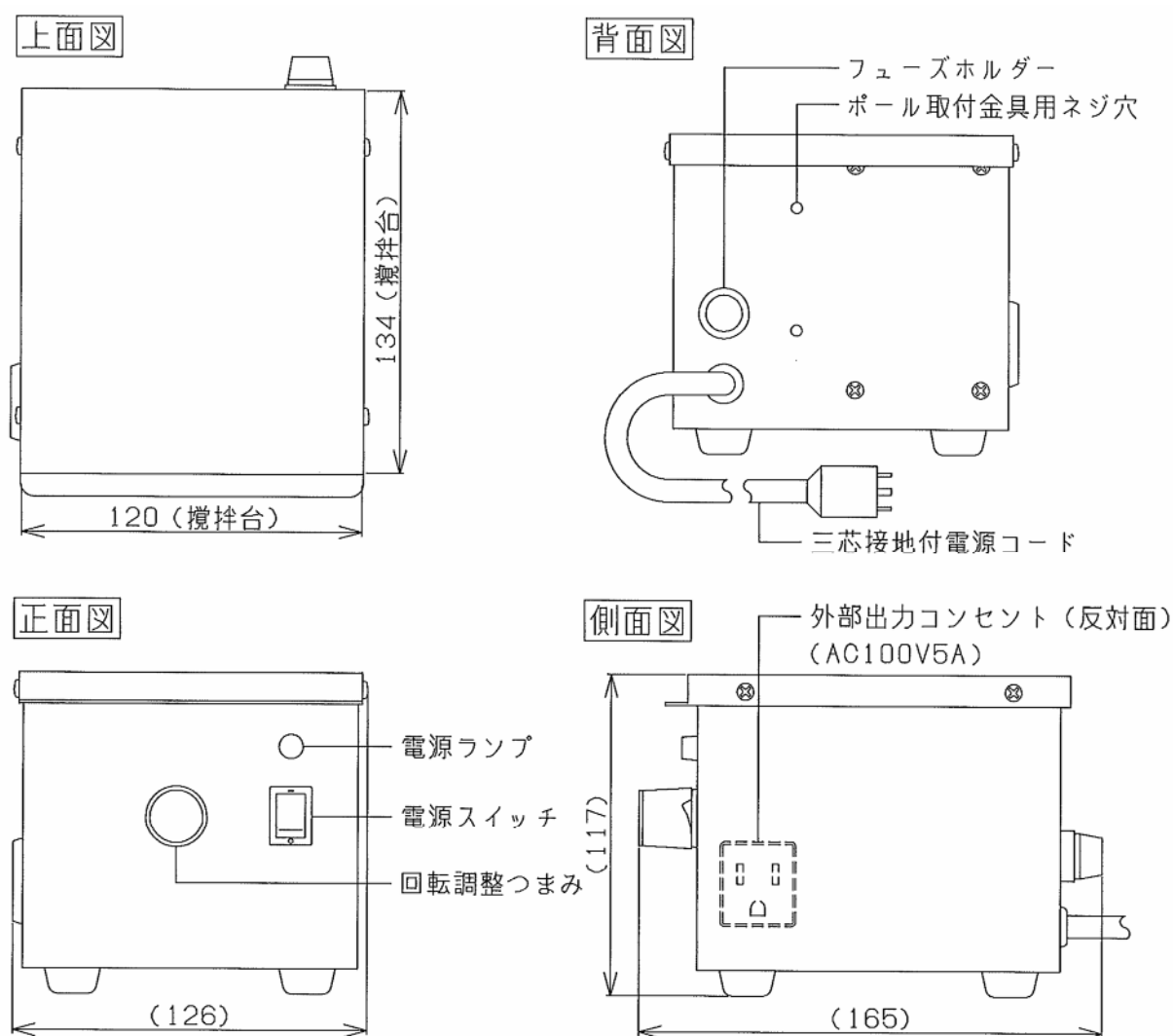
#### 安全のための注意事項

- 防爆型ではありません。引火性、爆発性のあるガスの雰囲気中では、絶対に使用しないでください。
- 電源は AC100V,1A 外部出力使用時 6A 以上とれるコンセントに直接差し込んでください。三芯接地付コンセントがない場合も、必ずアースを接続してください。
- 接地アダプターの使用はプラグの緩み等による過電流で火災等、事故の原因になる場合がありますのでご注意ください。
- 電源コードを束ねたまま使用しないでください。過熱、火災の原因になります。
- 水平に設置し、周囲に 15cm 以上の間隔を空けてください。
- スタンドに容器を取り付けて使用する場合、スタンド棒をしっかりと固定した上、容器を確実に固定してください。スタンド棒を持って本体を持ち上げないでください。
- 強磁力(ネオジム)に注意して下さい。時計、計測器等は近くにおかないでください。
- 回転を上げるときは徐々に上げてください。急激に回転をあげると攪拌子が飛び容器が破損することがあります。
- 本器に水溶液がかからないようにしてください。腐食、電装部の故障、特に漏電の原因となります。
- 使用環境の範囲を越えて使用しますと動作不良、故障の原因となります。
- 使用しないときは、必ず電源プラグを抜いて保管してください。
- 雷が鳴り始めたら、電源スイッチ、元電源を切ってください。
- 装置を分解・改造しないでください。感電、漏電、異常動作、火災等、事故の原因になります。

## 使用方法

1. 電源スイッチの OFF を確認した後、電源プラグを AC100V 三芯接地付コンセントに差し込みます。
2. 試料容器の中に攪拌子をそっといれ攪拌台の中央にのせます。
3. オプション：スタンド棒 ナス形フラスコ等を使用するときは、背面に付属のスタンド棒取付金具を取付ます。金具の上下の穴の小さいほうが下になります。スタンド棒はつなぎ合わせた後、凸を下向けにし、棒上の凹部に固定用ノブネジで締め付けます。その後、容器をクランプ（オプション）で固定します。攪拌子はやや小さめの物（オプション）を使用してください。
4. 回転調整つまみの位置を MIN. にあわせて後、電源スイッチを入れます。
5. 回転調整つまみを時計方向に回して攪拌状態を見ながら必要な回転に調整します。
6. 使用後必ず電源スイッチの OFF を確認し、電源プラグを抜いて保管してください。
7. 左側面にある外部出力を使用する場合、AC100V,5A 以内でご使用ください。

## 機能説明図



## 保証・故障・修理

1. 通常の使用における故障については、お買い上げ後一年間無償保証します。印刷の汚れ、剥がれ、外装の傷等、また、落下による破損、消耗品の交換等については、保証いたしかねますのでご了承ください。
2. 使用中、異常が発生した場合、直ちに運転を中止し、販売店にご連絡ください。製造番号も合わせてご連絡ください。